

仕様書

品名 バックアップ電源

形式名 BX25XT

オムロン株式会社
周辺機器事業部

品名 バックアップ電源	形式 BX25XT	貴社仕様書番号	
用途			
添付図面			
・なし			
特記事項			
<p>本製品は、日本国内専用機であり、また対外規格も取得しておりません。 海外ではご使用しないで下さい。 お客様の海外でのご使用による修理保証の責は負いません。 また、海外使用により発生した万一の事故、損害等のあらゆる責務に対し、当社は一切の責任を負いません。</p>			
無償保証期間			
保証書日付より3年間とします。(バッテリーは1年間です。)			
仕様書変更経歴			
仕様書の記載内容が変更された場合には、改正符号(アルファベット)を記入し、仕様書番号の末尾に改正符号と同じ符号をつけて処理しております。なお本仕様書の記載内容に影響を与えない範囲での変更を行うことがありますので、予めご了承下さい。			
符号	年月日	改正内容	印
A	2001.1.26	新規作成	
B	2001.5.31	<ul style="list-style-type: none"> ・バッテリー期待寿命誤記訂正。 長寿命 → 普通寿命/期待寿命約5年 → 約3年 (P.5) 期待寿命 4~5年 → 2~3年(20°C) 2~2.5年 → 1~1.5年(30°C) (P.10) ・梱包箱寸法訂正 (P.10) 	
C	2005.9.1	<ul style="list-style-type: none"> ・保障期間の内容変更 ・「保証規定」項目と内容変更 	

目次

この仕様書は バックアップ電源 BX25XT について記載しています。

1. 製品の用途
2. 使用制限
3. 機器の概要
4. 動作の概要
5. 仕様
6. 各部の名称
7. 表示 ・ 機能
8. 設置方法
9. 信号入出力
10. 回線サージ保護機能
11. バックアップ時間
12. 回路ブロック図
13. 外形図
14. 付属品
15. 保証契約約款
16. 安全上のご注意

1. 製品の用途

- 1) 本製品はOA機器に使用することを目的に設計・製造されています。
以下のような、極めて高い信頼性や安全性が要求される用途には使用しないでください。
 - ・人命に直接関わる医療用機器
 - ・人身の損傷に至る可能性のある用途。(航空機、船舶、鉄道、エレベータなどの運行、運転、制御などに直接関連する用途)
 - ・車載、船舶など常に振動が加わる可能性がある用途。
 - ・故障すると社会的、公共的に重大な損害や影響を与える可能性のある用途。
(主要な電子計算機システム、幹線通信機器、公共の交通システムなど)
 - ・これらに準ずる機器
- 2) 人の安全に関与し、また公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置などについては、システムの多重化、非常用発電設備など、運用維持、管理について特別な配慮が必要となります。
- 3) 特に信頼性の要求される重要なシステム等への使用に際しては、当社カスタマサポートセンターへご相談ください。
- 4) 本製品は日本国内向け仕様です。外国(日本国外)で使用しないでください。
 - ・電源の電圧や周波数が違う場合が多く、故障したり、火災を起こすことがあります。
 - ・入力電源はAC100V(50/60HZ)を使用してください。
 - ・海外の安全規格や電磁波障害などの規格/規制には対応していません。

2. 使用制限

- 1) 製品は停電、復電時に10ms 以下の切替時間が発生します。
10ms 以下の瞬間停電で不具合の発生する機器には使用できません。
- 2) 高精度の入力周波数が要求される機器等では使用できません。
- 3) 本製品のバックアップ時の出力波形は矩形波です。
接続機器が停止する可能性があるため誘導性の機器には使用できません。
誘導性の機器とは、入力にトランス、コイル、モーターなどを内蔵している機器です。
- 4) 本仕様書に記載の使用条件・環境などを遵守してください。
- 5) 装置の改造・加工はおこなわないでください。

3. 機器の概要

- ・ 本製品はOA機器、一般のマイコン関連機器用として電源異常から機器を保護するための小型バックアップ電源で、整流回路、インバータ回路、蓄電池、および充電回路より構成されています。
- ・ 本製品は常時商用給電方式のバックアップ電源です。
通常時は商用電源を直接バイパス出力します。
停電時、および入力電圧変動が大きいときなど商用電源の異常を検出したときはバッテリーからの給電に10ms以内で切り替えて、インバータ出力により矩形波で出力を継続します。
- ・ 入力定格電圧はAC100V、定格周波数は50/60Hzです。
- ・ 出力定格電圧はAC100Vです。周波数は50/60Hzで、起動時に入力と同一周波数が自動選択されます。
- ・ 出力容量は250VA/168Wです。
- ・ バックアップ時間は定格負荷にて3.5分以上です。(周囲温度20℃、初期値)
- ・ バックアップ出力コンセントを3口、スルー出力コンセント3口を装備、「電源」スイッチで一括ON/OFF。
- ・ バックアップ時の出力波形は矩形波出力です。
したがって、接続機器が入力にトランス、コイル、モーターなどを内蔵している誘導性の機器には使用できません。
誘導性の機器に使用されると機器が停止する可能性があります。
- ・ 蓄電池には普通寿命タイプの小型シール鉛蓄電池(20℃雰囲気における期待寿命は約3年)を採用しています。
また、バッテリー自動テスト機能によりバッテリーの劣化を判定しバッテリーの交換をLED表示とブザーにてお知らせします。
- ・ 通信インターフェイスは接点方式の信号入出力を装備し、添付の自動シャットダウンソフト「PowerCredit」での自動シャットダウンが可能です。
WindowsME/98/95に対応。
- ・ Windows2000/NTのシャットダウン管理ソフトにも対応。(添付の信号ケーブル使用で可能)
Windows2000のシャットダウン管理ソフト用にはドライバソフトを当社H/Pで供給。
- ・ 設置は横方向の設置と、付属の専用スタンドを使用して縦置方向での使用が可能です。
- ・ 別売の壁掛け取付金具(形式: BUP04)を使用して、壁面等への取り付け使用が可能です。
- ・ 電話、ネットワーク回線のサージ保護機能を装備。
- ・ ユーザーでのバッテリー交換が可能です。交換用バッテリー別売(形式: BP25XT)
- ・ 外形寸法は、幅273mm×奥行166mm×高さ67.5mmです。

オプション(別売品)

1. 交換用バッテリー 形式名: BP25XT
2. 壁掛け取付金具 形式名: BUP04

4. 動作の概要

- 1) 常時は商用電源入力をそのままバイパス出力し、交流出力を供給します。
- 2) 蓄電池は充電回路により電源スイッチの ON/OFF にかかわらず常時充電されます。
- 3) 電源スイッチ ON により電源出力を開始し、スイッチ OFF により出力を停止します。
- 4) 停電あるいは入力電源異常時はバッテリーからの給電によるインバータ運転に10ms以内で切り替えて矩形波交流出力を供給します。
- 5) 停電、入力電源異常によるインバータ運転で放電し電圧の低下した蓄電池は商用電源回復後に自動充電され、次回の停電に備えます。
- 6) 蓄電池の完全放電あるいは自動シャットダウンで運転を停止した場合、商用電源回復後に本製品は自動的に起動し電源を供給します。
- 7) 内部回路故障時には、LED、ブザーにて警報します。
- 8) バッテリー自動テスト機能により、バッテリーの劣化を判定し、バッテリーの交換を LED 表示とブザーにて警報します。
- 9) バックアップ運転時のブザー警報音を出さないように、側面の設定スイッチにより選択することができます。その他の異常警報ブザー音は停止できません。

5. 仕様

1. 方式

項目	仕様・機能	規格/備考
運転方式	常時商用給電方式	
冷却方式	自然空冷	

2. 交流入力

項目	仕様・機能	規格/備考
入力最大電圧	AC124V	
入力定格電圧	AC100V	
入力電圧範囲	AC100V±10%	
入力最大電流	10A	定格負荷、最大充電電流、 最小入力電圧時
周波数	50/60Hz	
相数	単相2線 (アース付)	
入力保護	10A リセットタイプ過電流保護器	
AC 入力プラグ形状	3P AC プラグ (アース付)	
AC 入力コード	3P AC プラグコード本体に直接接続	1.8m

3. 交流出力

項目	仕様・機能	規格/備考
容量	出力定格容量 (VA / W)	250VA / 168W ・VA/W いずれかの上限值
出力定格電圧	100V	
電圧・ 周波数	(商用運転時) 出力電圧 出力周波数	入力電圧に同じ 入力周波数に同じ
	(バックアップ運転時) 出力電圧 出力周波数	AC100V±10% 50/60Hz±1Hz
波形	商用運転時	入力波形と同じ
	バックアップ運転時	矩形波
停電/復電切替え時間	10ms 以内	
相数	単相2線 (アース付)	
オー バー ロー ド	商用運転時	定格 VA の 120%以上、3 分後停止 定格 VA の 140%以上、10 サイクルで停止
	バックアップ運転時	定格 W の 125%以上、20 秒後停止 定格 W の 150%以上、1 秒後停止
短絡 保護	商用運転時	AC 入力過電流保護器
	バックアップ運転時	出力垂下
出力コンセント	バックアップ出力 3 個 (3P アース付)	
	スルー出力 3 個 (3P アース付)	

4. バッテリー

項目		仕様・機能	規格/備考
種類		シール鉛バッテリー	
電圧		DC12V	
容量/電圧×個数		4.2Ah 相当/12V × 1個	
バックアップ時間		3.5分以上 最大バックアップ時間 90分	20°C、初期特性、定格負荷
充電	充電時間	12時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定格負荷にて放電後 ・ 6時間で80%充電 ・ 電源スイッチ OFF 状態でも充電
	充電器動作	AC 入力給電により充電	
	充電器保護	電流：ヒューズ保護 電圧：14.3V 以上にて充電器停止	
バッテリー交換		底面より交換可能	交換用バッテリー：別売 形式：BP25XT

5. インターフェース

項目		仕様・機能	規格/備考
表示部	電源出力/バックアップ (緑)	点灯 電源出力中 点滅 1回/4秒 バックアップ運転中	
	警報 (赤)	点滅 1回/1秒 バックアップ運転中。バッテリー残量低下。 点灯 回路故障 点滅 1回/2秒 バッテリー劣化 点滅 1回/0.5秒 オーバーロード	
ブザー	連続鳴動	動作異常検出、	
	鳴動 1回/4秒	バックアップ運転、	
	鳴動 1回/2秒	バッテリー劣化	
	鳴動 1回/1秒	バックアップ運転時 バッテリー残量低下	
通信インターフェース	鳴動 1回/0.5秒	接続容量オーバー	
	方式	接点信号入出力	
		pin 1：— pin 2：BU (停電信号出力) pin 3：BU反転 (停電信号反転出力) pin 4：COM. pin 5：BL (バッテリー-Low 信号出力) pin 6：BS (バックアップ電源停止信号入力) pin 7：COM. pin 8：— pin 9：—	BU, BL 信号出力： <ul style="list-style-type: none"> ・ オープンコレクタ方式 ・ 最大定格 35V, 20mA BS 信号入力： <ul style="list-style-type: none"> ・ 入力電圧：5~12V ・ 信号入力時間：(DIP スイッチ 4:OFF) 10秒以上 (DIP スイッチ 4:ON) 10ms 以上、バックアップ時のみ作動
	コネクタ形状	D-SUB9 ピン (メス)	

6. スイッチ

項目		仕様・機能	規格/備考
電源出力 スイッチ		側面 ON/OFF スイッチ	
		・電源出力開始 ・電源出力停止	バックアップ出力/スルー出力のON/OFF
機能選択 スイッチ	位置		
	種類	DIPスイッチ (4極)	
	機能	SW1 : 電源出力停止遅延時間設定 SW2 : 電源出力停止遅延時間設定 (SW1)(SW2)(電源出力停止遅延時間) OFF OFF 出力停止せず ON OFF 0 秒 OFF ON 60 秒 ON ON 120 秒 SW3 : ブザーON/OFF ON : ブザーON OFF : バックアップ時ブザーOFF SW4 : バックアップ電源停止信号設定 ON : 10ms 入力、バックアップ時のみ有効 OFF : 10 s 入力	Windows2000/ME 対応用。 ・Windows/95/NT では SW1:ON/SW2OFF で使用。 (BS 信号入力後、電源出力 停止までの時間。) ・出荷時設定:ON, ON ・出荷時設定:ON ・出荷時設定:ON

7. 環境

項目	仕様・機能	規格/備考
動作周囲温度	0°C~40°C	
動作周囲湿度	25%~85%RH (無結露)	
保管温度	-15°C~40°C (バッテリー満充電)	
保管湿度	10%~90%RH	
保管可能期間	6ヶ月	バッテリー満充電
絶縁抵抗	10MΩ以上	DC500V
耐電圧	AC1500V 1分間	AC 入出力-GND間 AC 入出力-DC 制御間
漏洩電流	1mA 以下	
サージイミュニティ	対地間 4KV / 線間 2KV	IEC801-5 level4
電源ラインインパルスノイズイミュニティ	1500V	線間/対地間
静電気放電耐量 : イミュニティ	接触放電±6KV / 空中放電±8KV	IEC801-2 level3
: 破壊電圧	接触放電±8KV / 空中放電±15KV	IEC801-2 level4
雑音端子電圧	VCCI B 種準拠	
放射妨害電界強度	VCCI B 種準拠	

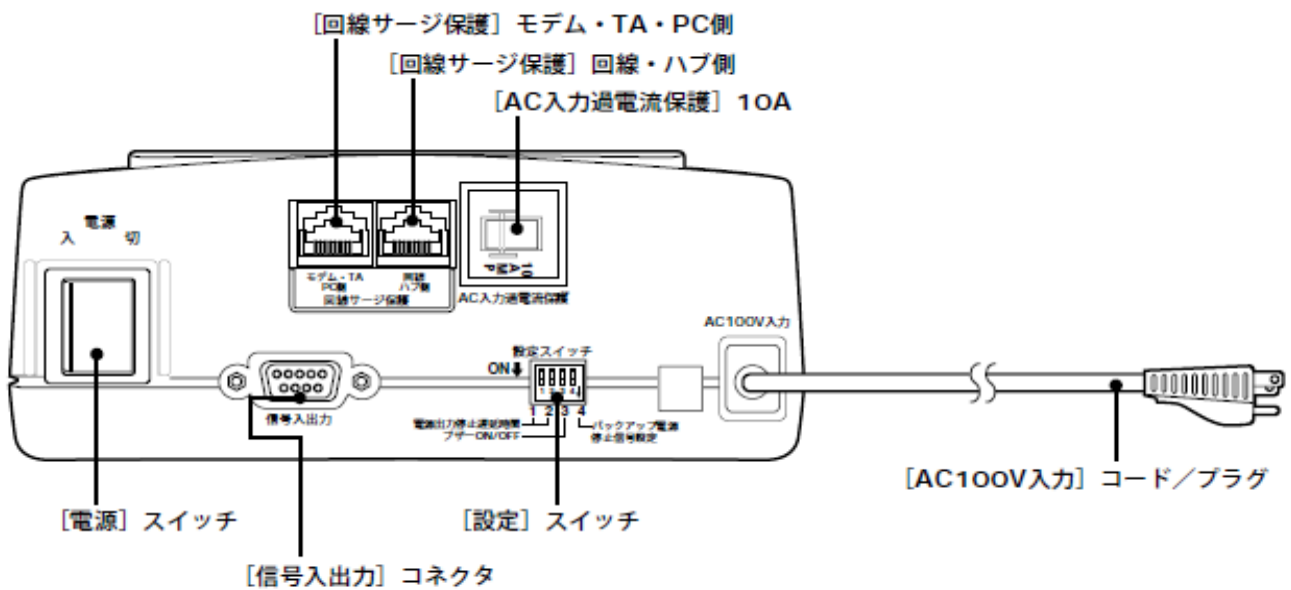
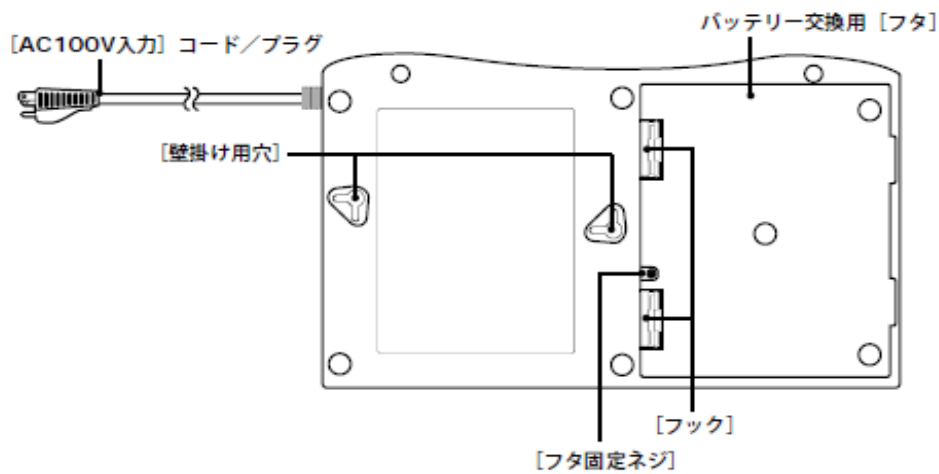
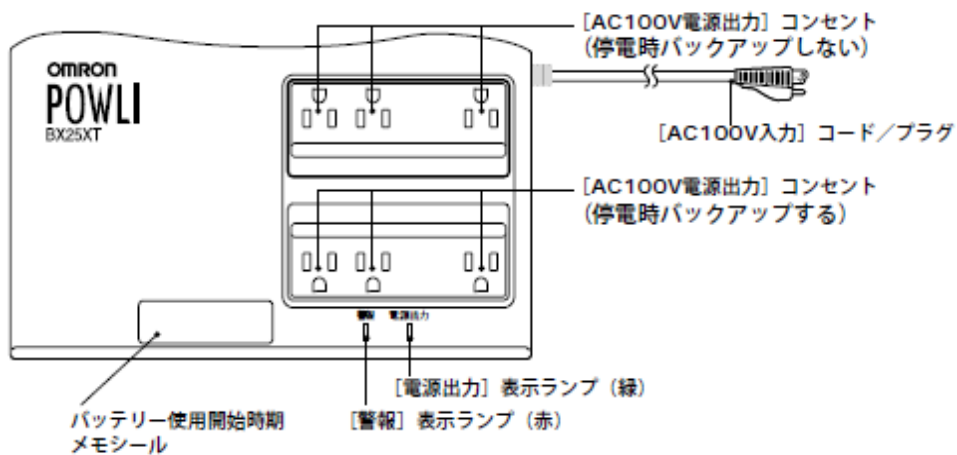
8. その他

項目	仕様・機能	規格/備考
内部消費電力	最大時 20W 以下	
騒音	40dB 以下	
外形寸法	幅 273mm×奥行 166mm×高さ 67.5mm	
重量	2.5Kg	
バッテリー寿命	期待寿命 2~3年 期待寿命 1~1.5年	周囲温度 20℃ 周囲温度 30℃

9. 梱包仕様

項目	仕様・機能	規格/備考
梱包箱外形寸法	幅 365mm×奥行 243mm×高さ 130mm	
総重量	3.5Kg	
パレット積載台数	70 台/パレット	

6. 各部の名称



7. 表示・機能

ブザー音、表示の見方

○点灯 ●消灯 ○点滅

出力1:「停電時 バックアップする」電源出力コンセント
出力2:「停電時 バックアップしない」電源出力コンセント

1. 通常運転中の表示、ブザー

No.	表示ランプ	ブザー音	出力1	出力2	充電	説明	対処方法
1	電源出力 警報 ● ●	なし	停止	停止	停止	「AC100V入力」なし。 動作停止中。	—————
2	電源出力 警報 ● ●	なし	停止	停止	ON	「AC100V入力」あり。 電源スイッチ「切」。	—————
3	電源出力 警報 ○ ●	なし	ON	ON	ON	電源スイッチ「入」。 AC100V入力正常。正常動作中。	—————
4	電源出力 警報 ○ ● 4秒間隔	なし	ON	ON	停止 放電中	自己診断テストあるいは バッテリーテスト中。	—————

2. 停電・入力電圧異常が発生したときの表示、ブザー

No.	表示ランプ	ブザー音	出力1	出力2	充電	説明	対処方法
5	電源出力 警報 ○ ● 4秒間隔	断続 4秒間隔 (設定ON時)	ON	入力電 圧をそ のまま 出力 (停電時 は出力 停止)	停止 放電中	停電、あるいは入力電圧が 110V以上/90V以下のため、バックアップ運転中。 このままバックアップ運 転を続けるとバッテリーが消 耗してしまいます。	ご使用の接続機器の終了 処理をした後、接続機器 を停止してください。
6	電源出力 警報 ○ ● 1秒間隔	断続 1秒間隔 (設定ON時)	ON	停止)	停止 放電中	(同上) バッテリーの残量が少ない ので、まもなく出力を停止 します。	(同上)

3. 機器に異常があるときの表示、ブザー

No.	表示ランプ	ブザー音	出力1	出力2	充電	説明	対処方法
7	電源出力 警報 ○ ○ 0.5秒間隔	断続 0.5秒間隔	ON	入力電 圧をそ のまま 出力 (停電時 は出力 停止)	ON	「接続機器が多すぎ、250VAを超 えています。このままでは停電 時にバックアップしません。こ の状態で5分以上続くとNo.8の 状態になり出力停止します。	この表示が消えNo.3の状態にな るまで接続機器を減らしてくだ さい。
8	電源出力 警報 ● ○	連続	停止	は出力 停止)	停止	故障発生あるいは接続容量 オーバーにより停止。 接続容量が140%以上の時 は、No.7の状態にならず即時 にこの状態になります。	BX25XTと接続機器の電源ス イッチをすべて切り、本機の電 源スイッチのみ再度入れてくだ さい。警報ランプが再度点灯す る場合は、装置に異常がありま すので販売店またはメンテナ ンスサポートにご連絡ください。 No.3の状態になるときは、接続 機器を減らしてください。
9	電源出力 警報 ○ ○ 2秒間隔	断続 2秒間隔	ON		ON	バッテリーテストでバッテ リーの劣化が検出されまし た。	バッテリーを交換してくださ い。別売の交換バッテリーをお 求めになればお客様で交換でき ます。27ページ「5.保守・点検に ついて」をご参照ください。

運転・停止方法と基本的な動作

●商用電源にAC100V入力プラグが接続され、「電源」スイッチが「切」の状態

- ランプ表示は全て消えています。
- BX25XTは停止しています。電源出力停止。
- バッテリーは自動充電されます。

●運転開始方法

操作 BX25XTの「電源」スイッチを入れます。

- ブザーが鳴り、「電源出力」ランプと「警報」ランプが点灯します。
- 「警報」ランプが消灯後、約3秒間バックアップ動作になり自己診断テストをします。
(バッテリー電圧が低い時は自己診断テストをしません。4時間充電した後に自動的に自己診断テストをします。)
- 自己診断テストが正常に終了すれば商用電源からのAC100V出力に切り替わり、通常運転状態になります。
- 自己診断テストを実行しなかった時は、すぐに商用電源からのAC100V出力になります。

● (赤) 警報	消灯
○ (緑) 電源出力	点灯
ブザー音	なし
「停電時バックアップする」電源出力コンセント	電源出力する (接続機器通電状態)
「停電時バックアップしない」電源出力コンセント	電源出力する (接続機器通電状態)

- 運転中は、バッテリーが自動充電されます。

●停電時の動作

- 停電や入力電源異常が発生すると、自動的にバックアップ動作に切り替わりバッテリーからの電力で「停電時バックアップする」電源出力コンセントから電源出力を継続します。
- 「電源出力」ランプが点滅し、ブザーが断続鳴動して知らせます。

参照 設定スイッチ③でブザー：ON/OFFの選択ができます。

	A	B
● (赤) 警報	消灯	消灯
○ (緑) 電源出力	点滅 4 秒に1回	点滅 1 秒に1回
ブザー音 (ブザー設定：ONのとき) (ブザー設定：OFFのとき)	断続 4 秒に 1 回 なし	断続 1 秒に 1 回 なし
「停電時バックアップする」電源出力コンセント	電源出力する (接続機器通電状態)	電源出力する (接続機器通電状態)
「停電時バックアップしない」電源出力コンセント	電源出力停止 (接続機器停止)	電源出力停止 (接続機器停止)

- バッテリーが十分充電されているときは「A」の表示とブザー音になります。
- バッテリー残量が少なくなると、「B」の表示とブザー音になります。
- バッテリーの電力を使い切ると「停電時バックアップする」電源出力コンセントからの電源出力も停止し、ランプ表示とブザーも停止します。

● 停電が回復した時

- BX25XTから電源出力している間に停電/入力電源異常が回復した時は、自動的に商用電源からの出力に戻ります。消費したバッテリーは充電が開始されます。
- バッテリーの電力を使い切って電源出力が停止した後、停電/入力電源異常が回復した時は、BX25XTは自動的に再起動し電源出力を再開します。消費したバッテリーは充電が開始されます。

● 運転停止方法

操作 BX25XTの「電源」スイッチを切ります。

- 「電源出力」ランプと「警報」ランプが消灯し、BX25XTからの電源出力が停止します。

● (赤) 警報	消灯
● (緑) 電源出力	消灯
ブザー音	なし
「停電時バックアップする」電源出力コンセント	電源出力停止 (接続機器停止)
「停電時バックアップしない」電源出力コンセント	電源出力停止 (接続機器停止)

- 「電源」スイッチを切っても商用電源からAC100Vが供給されていれば、バッテリーは自動充電されます。

バッテリー自動テスト機能の説明

BX25XTには自動でバッテリー交換の要否、内部回路の故障を判定する機能がついています。
(お客様で特別な操作は不要です。)

テスト周期は「AC 入力プラグ」を電源コンセント(商用電源)に接続してから4週間に1回の間隔です。BX25XTの「電源」スイッチを切った状態で「AC 入力プラグ」を電源コンセント(商用電源)から外されると、4週間タイマはリセットされます。また「電源」スイッチが切られている場合は、テストを行いません。

- (1) バッテリー自動テストの開始によって、自動的にバックアップ運転を開始します。(ブザーは鳴りません。)バッテリー自動テストが終了した後、自動的に通常運転状態に戻ります。
- (2) バッテリー交換が必要なとき:「警報」表示が点滅し、ブザーが鳴動。

機能の設定変更

1. 設定スイッチによる機能選択

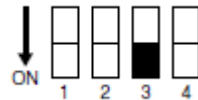
操作 設定スイッチ変更後は一度「電源」スイッチを入れなおしてください。

- 「電源」スイッチを入れなおさないと設定スイッチの変更が働きません。
- 電源出力停止遅延時間設定(設定スイッチ[1]、[2]) 製品出荷時: ON・ON
バックアップ電源停止信号を受信後、設定された時間を経過するとバックアップ電源が停止します。
 - (1) WindowsMEで自動シャットダウンソフト「PowerCredit」を使用してシャットダウン処理をする時に遅延時間を設定して使用します。
 - (2) WindowsNTのUPS管理ソフトおよびWindows98/95で自動シャットダウンソフト「PowerCredit」を使用してシャットダウン処理する時はOFF・OFFの設定(遅延時間ゼロ)で使用します。
 - (3) Windows2000のUPS管理ソフトを使用して自動シャットダウン処理をする時に遅延時間を設定して使用します。



設定スイッチ1	設定スイッチ2	電源出力停止遅延時間
OFF	OFF	電源出力停止せず
ON	OFF	0秒
OFF	ON	60秒
ON	ON	120秒

- ブザーON/OFF設定(設定スイッチ[3]) … 製品出荷時: ON



- ON: アラームが必要な時ブザーが鳴ります。
 OFF: バックアップ動作時のブザーが鳴りません。警報表示(赤)点灯、点滅時(接続容量オーバー、バッテリー交換、動作異常など)はブザーが鳴ります。

- バックアップ電源停止信号設定(設定スイッチ[4]) … 製品出荷時: ON

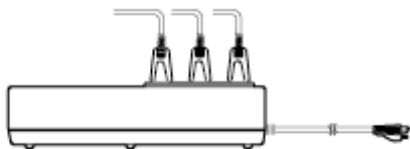


- ON: 0.01秒(10ms)以上継続するバックアップ電源停止信号(High)を入力することで、BX25XTの電源出力を停止できます。バックアップ運転中のみ停止信号を受け付け電源出力を停止できます。商用運転中にバックアップ電源停止信号が入っても停止させたくない時はこの設定にします。
- OFF: 10秒以上継続するバックアップ電源停止信号(High)を入力することでBX25XTの電源出力を停止できます。商用運転中でも電圧信号入力でも電源出力を停止します。

- 「停電時バックアップしない」側の電源出力は停止信号で停止することができません。

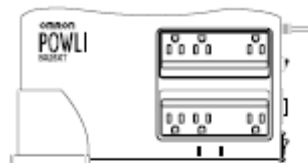
8. 設置方法

- 下図の方向で設置してください。
- ・据え置き使用時



- ・コンセント面を上にして使用してください。

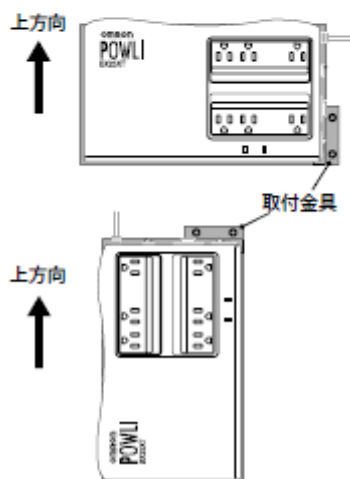
- ・スタンドを使用しての縦置き



- ⚠ 必ず付属のスタンドを使用してください。

壁掛け使用時

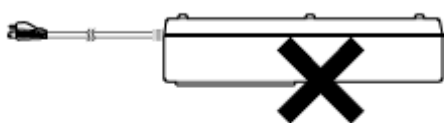
- ⚠ 必ず別売の壁掛け取付金具 (BUP04) を使用して取付けてください。
- ⚠ 取付けは下図に示した方向でご使用ください。下図以外の方向ではご使用できません。



取付金具の固定には

- ・十分な耐荷重のあるネジを使用して壁に取り付けてください。
- ・壁の材質に適した取付ネジを使用してください。
- ・BX25XT本体の重さは2.5kgですがコンセントに機器を接続するとさらに荷重が増加しますので十分な強度で固定してください。

- 下図の方向では使用しないでください。
- コンセント面を下にする



- 波形側を下にする



- ACコード側を下にする



- ⚠ 据置き、壁かけいずれの場合でも上記の方向では使用しないでください。

9. 自動シャットダウン機能と信号入出力

自動シャットダウンソフト「PowerCredit」による自動退避処理をする場合

付属の自動シャットダウンソフトをBX25XTと合わせてご使用になると、停電時に自動的にデータファイルの保護、コンピュータの終了処理を実行することができます。

●接続

DOS/V機……「PowerCredit」に付属の接続ケーブルをご利用ください。
BX25XTの「信号入出力」コネクタとパソコンのシリアルポートを接続ケーブルで接続します。

●Windows98/95で使用するとき

◆設定スイッチの選択

電源出力停止遅延時間設定(設定スイッチ①、②)を電源出力停止遅延時間“0秒”に設定してください。



設定スイッチ1	設定スイッチ2	電源出力停止遅延時間
ON	OFF	0秒

●WindowsMeで使用するとき

◆設定スイッチの選択

電源出力停止遅延時間設定(設定スイッチ①、②)を電源出力停止遅延時間“60秒”、“120秒”、“電源出力停止せず”から選択して設定してください。

BX25XTに接続されている機器のOSのシャットダウンに必要な時間(OSのシャットダウン開始から電源停止可能となるパソコンが自動停止するまでの時間)より長めの時間を選んで設定します。



設定スイッチ1	設定スイッチ2	電源出力停止遅延時間
OFF	ON	60秒
ON	ON	120秒
OFF	OFF	電源出力停止せず

60秒設定の例

- OSシャットダウンが120秒以上かかる時は“電源出力停止せず”に設定してください。
この場合は、BX25XTは自動停止できませんので、OSシャットダウン後も停電が継続するときは、BX25XTの「電源」スイッチで停止してください。

解 説

シャットダウン処理中にAC電源が回復したとき

- シャットダウン処理が終了し、パソコンが停止した後は、商用電源が回復していてもパソコンを再起動しないでください。
必ずBX25XTが一度出力停止するまでそのまま待ってから、再立ち上げの操作をしてください。
(「システムシャットダウンまでの時間」で設定された時間になると、BX25XTは一度出力停止します。)
BX25XTが停止する前にパソコンを起動すると、パソコンが動作中に停止します。

Windows2000のUPSサービスによる自動退避処理をする場合

「PowerCredit」に付属している接続ケーブルと専用ドライバーを合わせてご使用になると、Windows2000標準搭載のUPS管理ソフトをご利用いただけます。

● 接続

DOS/V機 「PowerCredit」に付属の接続ケーブルをご利用ください。
BX25XTの信号入出力端子とパソコンのシリアルポートを接続ケーブルで接続します。

◆ 設定スイッチの選択

電源出力停止遅延時間設定(設定スイッチ①、②)を電源出力停止遅延時間“60秒”、“120秒”、“電源出力停止せず”から選択して設定してください。

BX25XTに接続されている機器のOSのシャットダウンに必要な時間(OSのシャットダウン開始から電源停止可能となる/パソコンが自動停止するまでの時間)より長めの時間を選んで設定します。



120秒設定の例

設定スイッチ1	設定スイッチ2	電源出力停止遅延時間
OFF	ON	60秒
ON	ON	120秒
OFF	OFF	電源出力停止せず

お願い

- Windows2000でご使用になる場合は、専用のドライバソフトをインストールする必要があります。
専用ドライバは当社ホームページからダウンロードできます。
(<http://www.omron.co.jp/ped-j/index.html>)
インストール方法はドライバソフトに添付されているインストールマニュアルを参照ください。

WindowsNTのUPS管理ソフトによる自動退避処理をする場合

「PowerCredit」に付属しているケーブルをご使用になると、WindowsNT標準搭載のUPS管理ソフトをご利用いただけます。

● 接続

DOS/V機 「PowerCredit」に付属の接続ケーブルをご利用ください。

● 設定スイッチの選択

電源出力停止遅延時間設定(設定スイッチ[1]、[2])を電源出力停止遅延時間“0秒”に設定してください。



設定スイッチ1	設定スイッチ2	電源出力停止遅延時間
ON	OFF	0秒

お願い

- WindowsNTサーバでご使用になる方は、サーバのメニューで次のように設定してください。

特にリモート無停電電源シャットダウンの設定を間違えると、停電時にバックアップできなくなりますのでご注意ください。

詳しくはWindowsNT4.0マニュアルの「無停電電源の設定」のページまたはWindowsNT4.0のヘルプファイルをご覧ください。

信号設定は下記の通りです。

電源停止信号 : 負(初期値はWindowsNTサーバが負、OS2Lanサーバが正)
 バッテリー容量低下信号 : 負(初期値はWindowsNTサーバが負、OS2Lanサーバが負)
 リモート無停電電源シャットダウン : 正(初期値はWindowsNTサーバが負、OS2Lanサーバが負)

- NetWareでご使用になる方は、コマンド入力画面にして、下記のように入力し、ファイルサーバにUPSモジュールをロードしてください。

```
LOAD UPS TYPE=6 PORT=__ REV=2
```

入力後、Enterを押します。

PORT=の後にBX25XTを接続したシリアルポートの番号を入力してください。(1または2)

信号入出力機能を使用する場合

下記仕様に合わせてお客様が独自にシステムを開発されることで、停電時の処理を自動化できます。バックアップ信号をシステムで検知し、停電処理や、バッテリーLow信号をシステムで検知してシステムの終了処理をおこなえます。また、システムからバックアップ電源停止信号を入力することにより、バッテリーに余力を残した状態でBX25XTを停止し、次の停電発生に備えることができます。

1. 信号出力の形式

BX25XTは3種類の信号出力を持っています。出力回路はフォトカプラを使用したオープンコレクタ回路(一種の電子スイッチ)になっています。

●バックアップ信号出力 BU、 $\overline{\text{BU}}$

停電中継続してON (BUはOFF) になります。

●バッテリーLow信号出力 BL

バックアップ運転時でバッテリーの残量が少なくなった時にONになります。

BU-COM	停電時ON
$\overline{\text{BU}}$ -COM	停電時OFF

BL-COM	バッテリーLow時ON
--------	-------------

2. バックアップ電源停止信号(BS)入力の形式


BS-COM	BX25XT停止
--------	----------

- (1) 「バックアップ電源停止信号設定」(設定スイッチ [4]) をOFFに設定している時外部から10秒以上継続する電圧信号(High)を入力することで、BX25XTの出力を停止できます。
- (2) 「バックアップ電源停止信号設定」(設定スイッチ [4]) をONに設定している時外部から0.01秒(10ミリ秒)以上継続する電圧信号(High)を入力することで、バックアップ中のみ停止信号を受け付け電源出力を停止できます。

3. システムとの接続

システムとの接続ケーブルはお客様で作成願います。

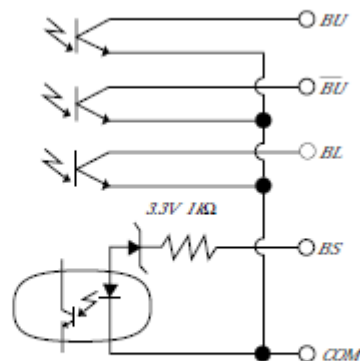
4. 信号入出力コネクタ (DSUB9Pメス)

ピン配置	ピン番号	信号名
 <p>フロントビュー ネジサイズ: インチネジ #4-40UNC</p>	1	FG
	2	BU
	3	$\overline{\text{BU}}$
	4	COM
	5	BL
	6	BS
	7	COM
	8	NC
	9	NC

5. 信号入出力定格

- 信号出力(BU、 $\overline{\text{BU}}$ 、BL) ●バックアップ電源停止信号入力(BS)
- | | | |
|----------|-----------|----------|
| フォトカプラ定格 | 入力電圧 High | DC5~12V |
| 印加可能電圧 | Low | DC0.7V以下 |
| 最大電流 | | 10mA |

6. 本機内部の信号入出力回路

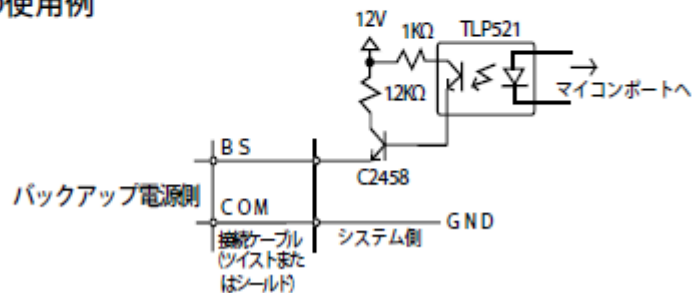


7. 信号入出力回路使用例

●BU信号の使用例



●BS信号の使用例



信号入出力使用時のご注意、お願い

お願い

- 信号出力回路にリレーなど逆起電力の発生する機器を接続する場合は、逆起電力を防止するダイオードをリレーの両端に付けてください。

解説

- 停電中にバックアップ電源が自動停止した後に停電が回復した場合、BX25XTは自動的に再起動し、電力を供給します。接続機器を動作させたくない時は、接続機器のスイッチを切っておいてください。

10. 回線サージ保護機能

回線サージ保護機能を使う

落雷などにより電話回線やネットワークケーブル上に発生するサージ電圧(異常高電圧)を吸収する機能です。モデム、TA、ネットワークカードをサージによる破損から保護します。

回線サージ保護機能に接続可能なコネクタ形状は下記の2種類です。

- ・RJ45(8芯)
- ・RJ11(2芯、4芯または6芯)

電話回線と接続する場合

壁からの電話回線をBX25XTの回線サージ保護「回線・ハブ側」へ接続します。

BX25XTに付属の電話線(モジュラーケーブル)を使用し、BX25XTの回線サージ保護「モデム・TA・PC側」とモデム、FAX等を接続してください。

ISDN回線と接続する場合

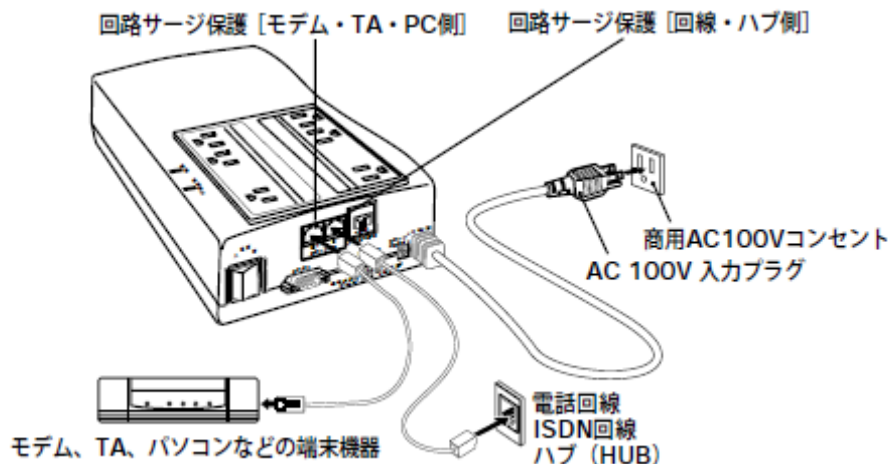
壁からのISDN回線をBX25XTの回線サージ保護「回線・ハブ側」ジャックへ接続します。

別途ご購入いただいた接続線を使用し、BX25XTの回線サージ保護「モデム・TA・PC側」ジャックとDSU(DSU内蔵のターミナルアダプタの場合はターミナルアダプタ)を接続してください。

LAN 10 Base-T, 100Base-TXと接続する場合

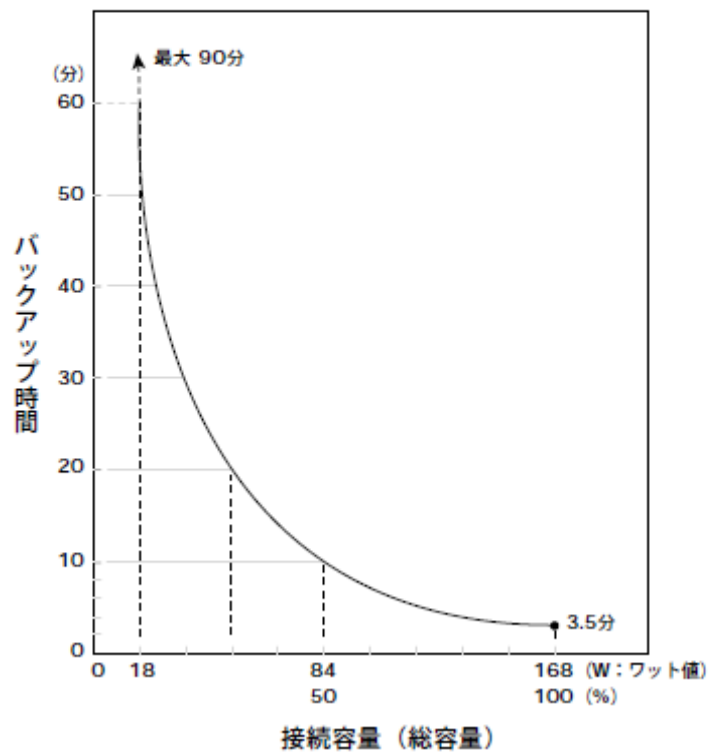
10Base-T、100Base-Tx(シールドなしツイストペアケーブル)ネットワークインターフェイスを保護する場合には、お客様がご使用されているケーブルと同等のケーブルを別途ご購入いただく必要があります。ハブ(HUB)からの10Base-T、100Base-TxケーブルをBX25XTの回線サージ保護「回線・ハブ側」へ接続します。回線サージ保護「モデム・TA・PC側」とパソコン本体のネットワークインターフェイスの間を別途ご購入いただいたケーブルで接続します。

接続例



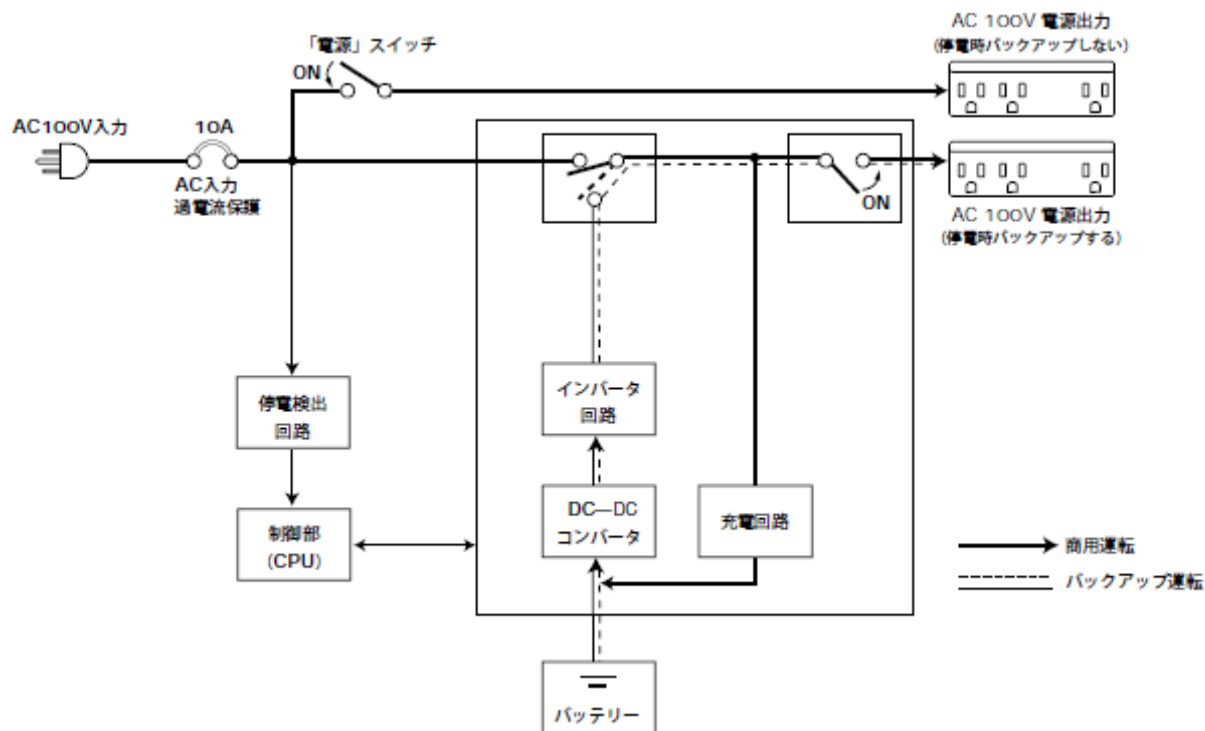
11. バックアップ時間

- バックアップ時間グラフ (新品初期値)
- バックアップ時間は、接続機器の容量が小さいと長くなります。
- 無負荷で停電させた場合でも最長のバックアップ時間は90分です。
(90分で出力停止します。)

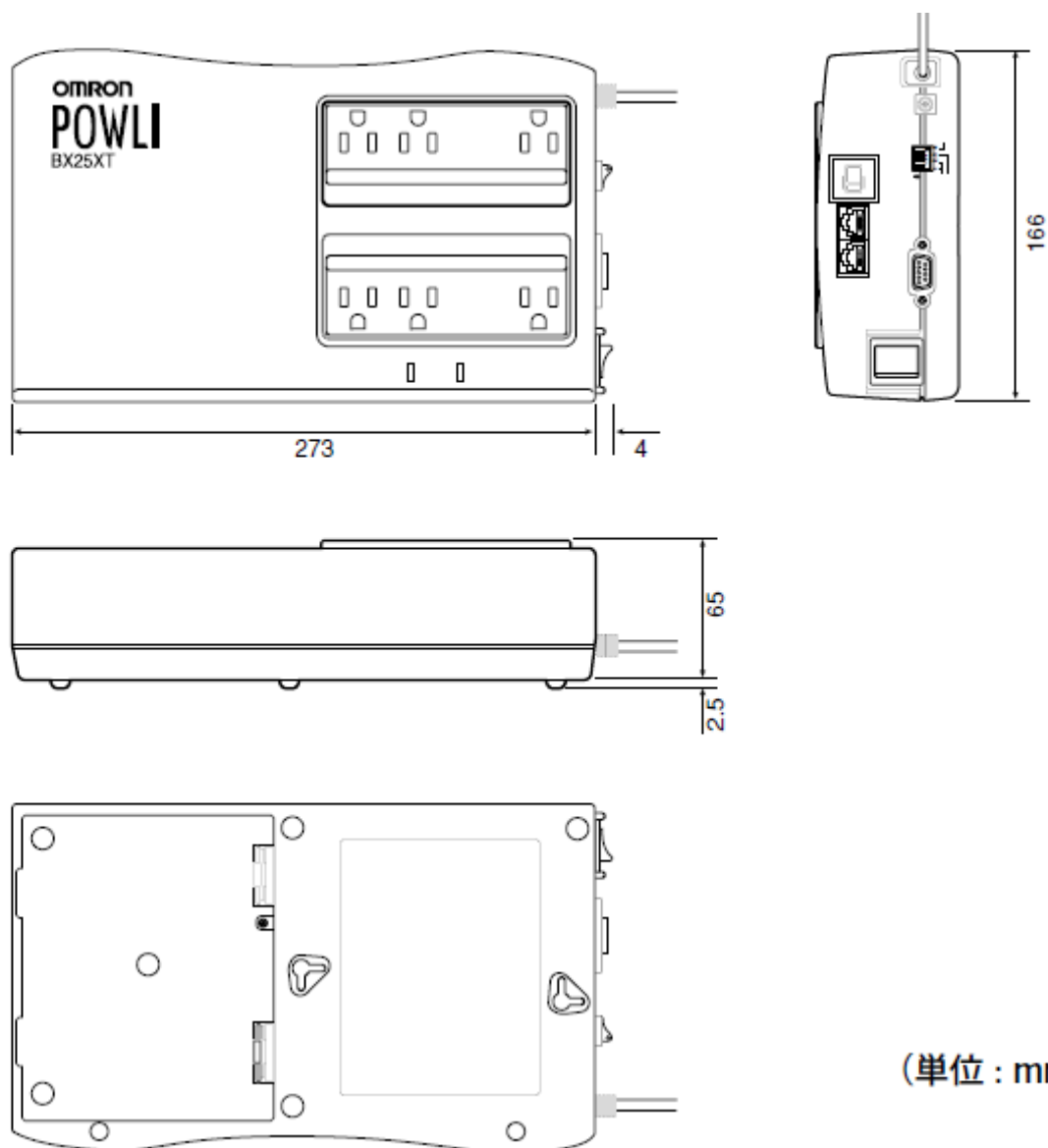


12. 回路ブロック図

BX25XTは通常、商用電源からの入力をそのまま電源出力すると同時に、バッテリーの充電を行います。停電あるいは電圧変動が発生すると、バッテリーによる運転に切り替えて電源出力を継続します。その際、ブザーが断続的に鳴ります。停電が回復すると、自動的に通常の商用電源での運転状態に戻ります。(ブザーは停止します)お客様の特別な操作は必要ありません。



13. 外形図

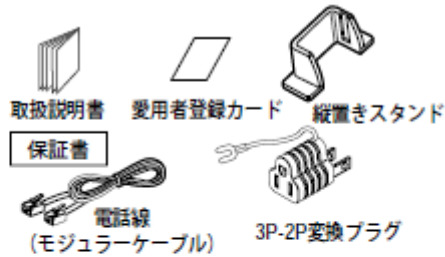


(単位 : mm)

14. 付属品

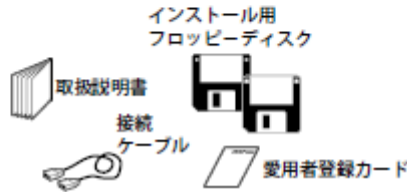
● BX25XT

- | | |
|-------------------|----|
| 1. 取扱説明書 | 1冊 |
| 2. 電話線(モジュラーケーブル) | 1本 |
| 3. 保証書 | 1枚 |
| 4. 愛用者登録カード | 1枚 |
| 5. 2P-3P変換アダプタ | 1個 |
| 6. 縦置きスタンド | 1個 |



● 自動シャットダウンソフト

- | | |
|------------------------|----|
| 1. 取扱説明書 | 1冊 |
| 2. インストール用フロッピーディスク | 2枚 |
| 3. 接続ケーブル(9ピンシリアルケーブル) | 1本 |
| 4. 愛用者登録カード | 1枚 |



15. 保証契約約款

保証契約約款

はじめに

この保証契約約款(以下「本約款」)は、取扱説明書にしたがった正常な使用をしていたにもかかわらず、「保証書」に記載した保証期間内において、製品(付属品等を除く)が故障した場合、本約款に明示した期間、条件の下において、「無償修理」を行うことをお約束するものです。お客様が本約款の各条項にご同意いただけない場合は、製品を使用せずに販売店へご返却ください。

第1条 定義

本約款で使われる用語の定義は次の各号の通りとします。

- ①「保証書」とは製品名(商品名)や保証期間を予め記入した上で当社が無償修理を保証する旨を約したものをいいます。
- ②「製品」とは当社製品として梱包されたもので本体部分(ACアダプタを含む)をいい、付属品等は除きます。
- ③「故障」とはお客様が取扱説明書、本体貼付ラベル等の記載事項に従った正常な使用状態で正常に機能しない状態をいいます。
- ④「無償修理」とは製品が保証期間内に故障した場合、当社が無償にて行う故障箇所の修理をいいます。
- ⑤「有償修理」とは製品が保証期間外に故障した場合、お客様に費用を負担していただいて当社が行う故障箇所の修理をいいます。

第2条 保証期間

保証期間は、購入日より製品に同梱されている保証書に記載されている期日までとします。

ただし、購入日及び販売店の署名または押印等が記載されていることを条件とします。

第3条 保証の範囲

3-1 保証の範囲は、本製品の修理、交換、または同等機能の製品との代替交換に限ります。

3-2 当社の保証範囲は前記(3-1)記載をもって全てとし、故障によってお客様に生じた損害(事業利益の損失、事業中断、何等の損失またはその他の金銭的損害を含むが、これらに限定されない)については、法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても当社は一切の責任を負わないものといたします。

第4条 修理

4-1 製品に故障が生じた場合、お客様が当該製品を当社指定の修理受付窓口へ送付することにより、当社が修理を行い、修理完了後にお客様の指定する場所(日本国内に限る)に発送するものとします。なお、送料は、無償及び有償修理ともお客様から送付いただく場合はお客様のご負担(元払い)となります。修理後の送料は当社にて負担いたします。

4-2 当社は、本製品の修理に代えて当社の判断にて、本製品と同種類の交換または同等機能の製品との代替交換を行うことができるものとします。

4-3 当社は本製品の修理を実施するにあたり、パーツ交換(ボード、モジュールを含む)によって修理を行うことができるものとし、交換された旧パーツは当社の新パーツはお客様所有の財産となります。なお、パーツ交換に代えて同機種または同等機能製品と交換した場合も交換対象の製品は当社の、代替製品はお客様の所有の財産となります。

第5条 保証の不適用

保証期間内であっても、以下の場合は無償修理の対象外とさせていただきます。

- 5-1 使用上の誤り、及び当社の事前承諾なしになされた修理、改造や付加による故障、及び損傷。
- 5-2 お買い上げ後の落下、取扱いの不注意などによる故障及び損傷。
- 5-3 火災・地震・風水害・落雷及びその他の天災地変、公害、塩害、及び通常基準を超える異常な物理的もしくは電気的負荷が加えられたことによる故障及び損傷。
- 5-4 修理依頼の際、保証書のご提示をいただけない場合、及び以下の各号に該当する場合。
 - ①保証書の有効期限が終了している場合。
 - ②保証対象物件の形式・製造番号が修理を行う物件のそれと一致しない場合。
 - ③保証書の内容を明らかに改ざんしたと思われる場合。
 - ④保証書に、所定記入事項(お買い上げ年月日、お客様名、販売店名)の記入のない場合、あるいは字句を不当に書き換えられた場合。
- 5-5 消耗部品、自然劣化により故障したものの。ただし、個別に保証契約を締結するか、または個別に保証の範囲を定めている場合はその個別の契約または定めに従うものとする。
- 5-6 故障の原因が本製品以外に起因する場合。

第6条 準拠法

本約款の解釈は日本国の法令が適用されるものとします。

第7条 裁判管轄



本約款に関する訴訟の第一審合意管轄裁判所は京都地方裁判所とします。

第8条 有効範囲



本約款は、使用可能国にて発生した故障の場合のみ有効とします。



16. 安全上のご注意

本文章の安全についての記号と意味は以下の通りです。

	危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的障害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットに係わる拡大損害を示します。

：禁止(してはいけないこと)を示します。例えば  は分解禁止を意味しています。

：強制(必ずしなければならないこと)を示します。例えば  はアースの接続が必要であることを意味します。

なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。

危険

本製品を、下記のような極めて高い信頼性や安全性が求められる用途に使用しないで下さい。(本製品は、パソコンなどのOA機器に使用することを目的に設計・製造されています)

- 人命に直接関わる医療機器やシステム。
- 人身の安全に直接関連する用途。(例：車両・エレベータなどの運行、運転、制御など)
- 故障すると社会的、公共的に重大な損害を与える可能性のある用途。(例：主要なコンピュータシステム、幹線通信機器など)
- 上記に順ずる用途。



注意(設置・接続時)

重量・バランスに注意して運搬し、安定のよい頑丈な場所に置いて使用すること。

- 転倒や落下するとけがをすることがあります。
- BX25XTの重量は約2.5Kgです。



壁掛け使用時は必ず専用取付け金具を使用すること。

- 金具を使用しないで取付けると落下による事故などの原因となることがあります。
- 壁掛け取付け金具(BX25XT専用に別売。形式名：BUP04)



梱包のポリ袋は幼児の手の届かない場所に移すこと。

- 小さいお子様がかぶったりすると、呼吸を妨げる危険性があります。



本機の入力プラグは必ずAC100V(50/60Hz)の電源コンセント(商用電源)に接続すること。

- 電圧の違う電源コンセント(商用電源)に接続すると、火災を起こすことがあります。
- BX25XTが故障することがあります。



⚠ 注意 (設置・接続時)

10A以上の電流容量のある電源コンセント(商用電源)に接続すること。

- 電源配線が発熱することがあります。
- 出力容量最大限の機器を接続した場合、最大で10Aの電流が流れます。



アース接続(接地)を確実に実施すること。

- 電源コンセントが3Pの場合BX25XTの「AC100V入力」プラグをそのまま差し込んでください。故障や漏電があった場合に感電することがあります。
- 「AC100V入力」プラグに2P-3P変換アダプタをご使用の場合、アース接続(接地)は必ず「AC100V入力」プラグを電源コンセント(商用電源)に接続する前におこなってください。またアース接続(接地)を外す場合は必ず「AC100V入力」プラグを電源コンセント(商用電源)から抜いておこなってください。
- 回線サージ保護を機能させるために、アースに接続してご使用ください。



分解、修理、改造をしないこと。

- 感電したり、火災を起こす危険があります。



指定外の方向で設置しないこと。

- 転倒や落下するとけがをすることがあります。
- 指定方向以外で設置されると、バッテリーが液漏れしたときの保護ができません。



上にものを乗せないこと。

- ケースのゆがみや破損により火災を起こすことがあります。



最高気温が40℃を超える場所で使用しないこと。

- バッテリーが急速に劣化し、火災などを起こすことがあります。
- BX25XTが故障したり、誤動作を起こすことがあります。



以下のような場所で設置や保管をしないこと。

- 湿度が10%よりも低い／湿度が85%よりも高い／隙間のないキャビネットなど密閉した場所／可燃性ガスや腐食性ガスがある／屋外など。
- 火災などの原因になることがあります。



密閉した場所で使用したり、カバーを掛けたりしないこと。

- 異常な発熱や火災を起こすことがあります。



本機の出力容量を超える機器を接続しないこと。

- 「停電時バックアップする」電源出力はオーバーロードを検出し、出力を停止します。
- BX25XTの電流保護が作動し、出力を停止することがあります。
- テーブルタップの配線が発熱し、火災を起こすことがあります。



⚠ 注意 (使用時)

本機が運転状態で入力プラグが抜けた場合、入力プラグの金属部を絶対触らないこと。



- 感電の恐れがあります。
- 本機単体の漏れ電流は安全規格(漏洩電流：1mA)以下ですが、接続機器により漏れ電流が増えますので入力プラグの金属部を絶対に触らないでください。
- 本機が運転状態の場合、時間経過にかかわらず、内部回路のコンデンサを通じ入力プラグの金属部に電圧が発生します。

濡らしたり、水をかけないこと。



- 感電したり、火災を起こすことがあります。

寿命が尽きたバッテリーはすぐに交換するか、本機の使用を中止すること。



- 使用を続けると火災を起こすことがあります。

周囲温度	期待寿命
20℃	2～3年
30℃	1～1.5年

※左の表は標準的な使用条件での期待寿命であり、保証値ではありません。

「AC100V入力」プラグのほこりは、時々乾いた布でふき取ること。



- 長期間ほこりが付着したままにしておくと火災の原因となることがあります。

変な音や臭いがした、煙が出た、内部から液体が漏れた時は、すぐに本機の「電源」スイッチを切り「AC100V入力」プラグを電源コンセント(商用電源)から抜くこと。



- このような状態で使用すると火災を起こすことがあります。
- このような状態になったら絶対に使用せず、お買い求めの販売店か当社に点検・修理を依頼してください。
- 使用時は異常発生時にすぐに「AC100V入力」プラグを電源コンセント(商用電源)から抜ける状態にしておいてください。

内部から液体が漏れたら、液体にさわらないこと。



- 失明したり、やけどをする危険があります。
- 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。

⚠ 注意 (保守・廃棄時)

接続機器の保守を行う場合は必ず本機の「電源」スイッチを切り、停止した状態で行うこと。



- 「バックアップする」側の電源出力はバックアップ電源が運転状態のときに「AC入力プラグ」を抜いても出力は停止せず、コンセントからAC100Vが供給されます。

分解、修理、改造しないこと。



- 感電したり、火災を起こす危険があります。

⚠ 注意 (保守・廃棄時)

内部から液体が漏れたら、液体にさわらないこと。

- 失明したり、やけどをする危険があります。
- 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けてください。



本機を不燃ゴミとして廃棄しないこと。

- 鉛バッテリーを内蔵していますので地方自治体等の条例や指導に従って正しく処理してください。
- バックアップ電源の廃棄については周辺機器メンテナンスサポート(巻末に記載)へご相談ください。



本機を火の中に投棄しないこと。

- 鉛バッテリーを内蔵していますので、バッテリーが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。

**⚠ 注意 (バッテリー交換時)**

交換作業は安定した、平らな場所で行うこと。

- バッテリーは落下しないよう、しっかりと保持してください。
- 落下によるけが、液洩れ(酸)によるやけどなどの危険があります。



指定以外の交換バッテリーは使用しないこと。

- 火災の原因となることがあります。
- 商品形式：BP25XT (BX25XT専用バッテリーパック)



可燃性ガスがある場所でバッテリー交換をしないこと。

- バッテリーを接続する際、火花が飛び、爆発・火災の原因になる恐れがあります。



バッテリーから液漏れがあるときは液体(希硫酸)に触らないこと。

- 失明したり、やけどをする危険があります。
- 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けてください。



バッテリーの分解、改造をしないこと。

- 希硫酸が漏れ、触ると失明、やけどなどの恐れがあります。



バッテリーを落下させたり、強い衝撃をあたえないこと。

- 希硫酸が漏れたりすることがあります。



バッテリーを金属物でショートさせないこと。

- 感電、発火、やけどの恐れがあります。
- 使用済みバッテリーでも内部に電気エネルギーが残っています。



バッテリーを火の中に投げ入れたり、破壊したりしないこと。

- バッテリーが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。



お願い

寒い場所から暖かい所へ移動された直後は、数時間放置してから使用開始してください。

- 急に暖かい所へ移動すると水分が付着し(結露)、そのまま通電すると故障することがあります。

購入されましたら、早目に充電(12時間以上)してください。

- ご購入後長期間使用しないでいると、バッテリーの特性が劣化し、使用できなくなることがあります。
- BX25XTの「AC100V入力」プラグを電源コンセント(商用電源)に差し込むことでバッテリーを充電できます。

本機を保管される場合は12時間以上充電し、「電源」スイッチを切ってください。

- バッテリーは使用しない場合でも自然放電し、長期間放置しますと過放電状態となります。バックアップ時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
- BX25XTに内蔵されたバッテリーの保管可能期間は、完全充電状態から6ヵ月です。
- 保管期間が6ヵ月を超える場合、6ヵ月以内にBX25XTのAC入力プラグを12時間以上商用電源コンセントに接続してください。
- 保管中はBX25XTの「電源」スイッチを切ってください。

回線サージ保護の「回線・ハブ側」と「モデム・TA・PC側」の接続を逆にしないでください。

- 保護回路が故障した時にISDN回線等に障害を与える可能性があります。

本機の出力行間間のショート(短絡)、および出力ラインをアースにショート(地絡)しないように注意してください。

- BX25XTが故障することがあります。

バックアップ運転中に本機の「AC100V入力」プラグを本機の「停電時バックアップする」側の電源出力コンセントに差し込まないでください。

- BX25XTが故障することがあります。

ページプリンタ(レーザプリンタなど)を本機に接続しないでください。

- 商用運転、バックアップ運転を頻繁にくり返し、バッテリー寿命が短くなります。
- ページプリンタはピーク時の電流が大きく、接続容量オーバーを検知したり、瞬時電圧低下による停電検出をすることがあります。

本機は10msec(0.01秒)以下の瞬間停電で不具合の発生する機器には使用しないでください。

- 10msec.以下の切替時間が発生するため、接続機器が停止する可能性があります。

本機は蛍光灯などの誘導性の機器には使用しないでください。

- 矩形波出力のため、接続機器が停止する可能性があります。
- 誘導性の機器とは入力にトランス、コイル、モータなどを内蔵している機器です。

お願い

本機を直射日光の当る場所に設置あるいは保管しないでください。

- 温度上昇により内蔵バッテリーが急速に劣化し、使用できなくなることがあります。

耐電圧試験はしないでください。

- 電源入力線には、サージ吸収素子が入っていますので、耐電圧試験をされると、サージ吸収素子が破壊します。
- 絶縁抵抗試験をする場合は、DC250Vレンジで実施してください。

商用電源を切る前に、本機の「電源」スイッチを切ってください。

「電源」スイッチを切れないときには、自動シャットダウンソフトなどを使用し必要最小限のバックアップ時間で本機を自動停止する方法をおすすめします。

- 商用電源を停止すると、バックアップ運転になります。商用電源を停止しバッテリーを放電しきってしまうような使い方で、充放電を頻繁に繰り返すと、バッテリーの寿命は著しく短くなります。繰り返しの充放電量が少ないほど寿命への影響が少なくなります。

当製品には鉛バッテリーが入っています。

鉛バッテリーはリサイクル資源です。



- 不要バッテリーのリサイクル、廃棄については当社メンテナンスサポートへご連絡ください。Pb

解説

日常の運用方法について

- BX25XTの「電源」スイッチは 入れた(運転状態)ままでも、接続されているシステムの停止のたびに切ってもどちらでも問題ありません。お客様のご都合の良い方法で運用をおこなってください。長期間接続機器を使用しないときは「電源」スイッチを切っておくことをお勧めします。
- BX25XTの「AC100V入力」プラグを電源コンセント(商用電源)に差し込むことでバッテリーを充電できます。

バックアップ動作終了について

- 停電時間が長くなるとバッテリーが放電し、BX25XTからの電源出力が停止します。BX25XTが電源供給している間にパソコンを正しい手続きで終了(データをセーブするなどの処置)するようにしてください。

再起動について

- 停電中にバッテリーが放電してしまうと、BX25XTは停止します。その後停電などの電源異常が回復すると、BX25XTは自動的に再起動し、電源供給します。接続機器を動作させたくないときは、BX25XTの「電源」スイッチ、あるいは機器のスイッチを切っておいてください。